



2018年9月21日
Press Release

第20回日本・スペイン・シンポジウム

日本スペイン外交関係樹立150周年のその先へ
～自由貿易、イノベーション及びソフトパワーにおける協力～

日本・スペイン・シンポジウムは、日本、スペイン両国の政治家、財界人、学術・芸術関係者、政府関係者など各界の有識者が、各テーマに沿って意見交換し、両国の相互理解や協力関係を深めることを目的に、毎年、両国の外務省が主催し交互に開催している国際会議です。

本年度は、スペインのホストタウンである山口県・山口市・宇部市の連携のもと、11月22日(木)に山口市で開催されます。

シンポジウムの開催に向けて、運営組織「2018 日本・スペイン・シンポジウムin山口実行委員会」を設置し、スペインの文化等を広く周知する事業を山口市・宇部市で行います。

シンポジウム

【日 時】 平成30年11月22日(木)9時00分～18時00分

【会 場】 ホテルニュータナカ 2F 平安 (山口市湯田温泉二丁目6-24)

【進 行】 9時00分 開会式
9時30分 セッション1
「日本とスペイン:自由貿易の促進に向けて」
11時00分 セッション2
「イノベーション、研究と企業家精神、
繁栄の秘訣」
15時00分 セッション3
「両国のソフトパワーの影響と訴求力」
17時45分 閉会式(最終報告)
※各セッションの詳細については後頁に記載



【主 催】 外務省、2018日本・スペイン・シンポジウム in 山口実行委員会

【参加者】 約150人(外務省、地元自治体からの招待者、※一般参加者)

※シンポジウムの参加者を募集します。希望者は、住所・氏名・電話番号、所属団体等を記載の上、任意様式にて10月末日までに下記事務局へメール又はハガキにて要事前申込。参加無料。申し込み多数の場合は抽選。(30 席程度)

問い合わせ先

2018日本・スペイン・シンポジウム in 山口実行委員会

事務局 山口市交流創造部国際交流課
〒753-8650 山口市亀山町2番1号

電話 083-934-2725 FAX 083-922-2198
e-mail kokusai@city.yamaguchi.lg.jp



2018年9月21日
Press Release

《プログラム詳細》 ※今後変更の可能性があります。

◆9時00分 開会式

・外務省代表、村岡山口県知事、その他来賓（調整中）

◆9時30分 セッション1 「日本とスペイン：自由貿易の促進に向けて」

モデレーター：（調整中）

パネリスト：伊藤元重 学習院大学国際社会科学部教授（調整中）

ジョゼップ・ピケ スペイン側座長（元外務・協力大臣）他（調整中）

概要：日本とEUは、2018年7月、これまでで最も大規模な貿易協定に署名し、世界のGDPの約3分の1と約6億人の人口を抱える巨大自由貿易圏が形成されることとなった。この協定は、日本とEUによる、法に基づいた自由貿易の推進に向けてのメッセージとなるとともに、近年の保護主義の波に対する明確なメッセージとなった。ここでは、同協定が日本とEU及び世界に対して及ぼす影響に注目しつつ、日本とスペイン及び日本とEUの今後の政治・経済的な関係を分析する。

◆11時00分 セッション2 「イノベーション、研究と企業家精神、繁栄の秘訣」

モデレーター：渡部俊也 東京大学副学長

パネリスト：吉村 猛 山口フィナンシャルグループ代表取締役社長

石山 洸 Exawizards 代表取締役社長 他

概要：第4次産業革命の中、日本とスペインにとっての喫緊の課題は、両国社会におけるイノベーション、研究、企業家精神を通じた成長と競争力向上の促進である。本セッションでは、新たな産業の誕生に資する環境はどのようなものか、革新的社会を生む公共政策は何か、革新的なスタートアップ企業、中小企業、大企業がグローバル化した世界で競争するためには、どのような支援を要するか、地方のイノベーション促進のための方途と課題は何か、スペインと日本は先進分野の企業に機会を提供しうるか等について議論する。

◆15時00分 セッション3 「両国のソフトパワーの影響と訴求力」

モデレーター：中村伊知哉 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(KMD)教授

パネリスト：調整中

概要：一国の印象は、国際的に活動する全ての官民のアクターに影響を及ぼすことから、自らの良いイメージを普及させる「ソフトパワー」を通じた訴求の重要性は再認識されている。本セッションでは、日本とスペインは同分野で如何なる手を打つべきか、文化・メディアがグローバル化された世界に影響を与えるために果たす役割は如何なるものか等について議論する。また、日本とスペインがそれぞれの戦略を共有するとともに、政治的コミュニケーション、製品のマーケティング、企業の評価から学びを得つつ、どのように各国のイメージを向上できるかを分析する。

◆17時45分 閉会式

・横山進一 日本側座長（住友生命保険相互会社 特別名誉顧問）

・ジョゼップ・ピケ スペイン側座長（元外務・協力大臣）

シンポジウム関連事業

①山口市会場

<レノファ山口ホーム戦 山口市サンクスデーにおけるPR>

日 時 平成30年9月22日(土)

場 所 維新みらいふスタジアム(山口市維新公園四丁目1-1)

内 容 ホストタウン PR、スペインパネル展示(参加賞やスペイングッズが当たる抽選)、
サングリア・スペインワイン販売など

<山口ゆめ花博 スペインデー>

日 時 平成30年10月20日(土) 9:00~18:00

場 所 山口きらら博記念公園内 森のピクニックゾーン

内 容 スペイン文化を伝えるステージイベント、パネル展示、ス
ペイン紙芝居読み聞かせ、スペイン国花カーネーション
づくり、スペインデー凧上げ大会、スペインワイン講座・試
飲など



<HOLA! やまぐち スペインフィエスタにおけるPR>

日 時 平成30年11月3日(土・祝) 10:30~18:00

場 所 山口市中心商店街 mirai365(山口市米屋町2-7)

内 容 国際交流員によるスペイン講座、スペインパズル遊び、パネル展示、3D プリンタに
よるサグラダファミリア製作デモンストレーション

<日本・スペイン外交樹立150年記念パネル展

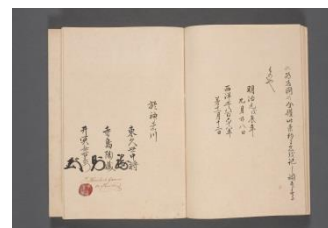
和歌山県・四国巡礼路写真展「旅路」(同時開催)>

日 時 平成30年11月14日(水)~19日(月) 9:00~17:00

場 所 山口市菜香亭 2階中客間・南客間

(山口市天花一丁目2-7)

内 容 映像によるナバラ州・パンプローナ市の紹介、
日西修好通商航海条約資料パネル展示、
和歌山県(熊野古道)・四国(遍路)による巡礼路写真展示など
◎来場先着500名様に、スペイン・ナバラ州の絵葉書プレゼント





2018年9月21日
Press Release

<山口市立中央図書館による企画展示「スペインを読む。」>

日 時 平成30年10月17日(水)～11月26日(月)
場 所 山口市立中央図書館(山口市中園町7-7)
内 容 特設コーナーにおけるスペイン関連図書の展示



<山口市立中央図書館によるスペイン映画上映>

日 時 平成30年10月22日(月) 14:00～15:50
場 所 山口情報芸術センター スタジオ C(山口市中園町7-7)
内 容 スペイン映画「オール アバウト マイ マザー(1999年)」上映
監督:ペドロ・アルモドバル
定員 100名(申込不要。当日先着順)

<イスラエル・ガルバン+YCAM「Israel & イスラエル」>

日 時 平成31年2月2日(土)19:00 開演
2月3日(日)15:00 開演
場 所 山口情報芸術センター スタジオ A
(山口市中園町7-7)
内 容 スペインを代表するフラメンコダンサーとAIによる新作ダンス公演



②宇部市会場

<宇部まつり 国際交流ブース>

日 時 平成30年11月4日(日) 10:00～14:00
場 所 国際交流ブース
(宇部市中心市街地・平和通り付近)
内 容 スペイン紹介、パネル展示、パエリア大鍋



<山口宇部スペインフィエスタ >

日 時 平成30年11月18日(日) 10:00～15:00
場 所 多世代交流スペースしばふ広場
(宇部市中央町三丁目 64-2)
内 容 スペインの食・音楽等の体験、パネル展示など



2018年9月21日
Press Release

2018 日本・スペイン・シンポジウム in 山口 公式ロゴ

第 20 回 日本・スペイン・シンポジウムを山口で開催するにあたり、ロゴマークを作成しました。

《コンセプト》

20 回目を迎える日本・スペイン・シンポジウムは、日西外交樹立 150 周年という記念すべき年での開催となります。

そこで、日本とスペインとの交流の原点に大きな足跡を残したフランシスコ・サビエルの功績にあらためて着目し、彼の生家であるハビエル城(スペイン・ナバラ州)が模された旧サビエル記念聖堂のフォルムを採用し、ベースには、サビエルに日本で初めてキリスト教の布教を許可した大内氏の家紋である大内菱の文様をあしらいました。

旧聖堂はサビエル来山 400 年を記念し昭和 27 年に建設されました。残念ながら平成 3 年に焼失しましたが、長年にわたり多くの人に親しまれ、愛された建造物として多くの人々の記憶に残っています。また、スペインの方にとっても、ハビエル城の情景として一目で認識できる形状です。

サビエルと大内氏の出会いを象徴するロゴに、シンポジウムの理念でもある両国の相互理解や協力関係がますます発展することへの大きな期待をこめています。



Oidemase : 山口の方言で「ようこそ、お越しになられました」
BIENVENIDOS A YAMAGUCHI : スペイン語で「ようこそ山口へ」